



2020年5月12日

ペプチドリーム株式会社

<https://www.peptidream.com/>

(証券コード：4587 東証第一部)

参天製薬株式会社との包括的創薬共同研究開発の 二つ目のプログラムに係るクライテリア達成のお知らせ

ペプチドリーム株式会社（代表取締役社長：リード・パトリック、本社：神奈川県川崎市、東証第一部）は、参天製薬株式会社（以下「参天製薬」）との間で、2018年9月に開始した包括的創薬共同研究開発の二つ目のプログラムにおいて、見出された特殊環状ペプチドが、ヒットペプチドとして設定されていたクライテリア（共同研究開発先とあらかじめ合意している生物活性及び物性等の基準の総称）を達成し、マイルストーンフィーを受け取ることになりましたので、お知らせいたします。

本創薬共同研究開発プログラムは、参天製薬が開発を目指す複数の眼科疾患を創薬ターゲット（ターゲットは未公開）として、当社が当社独自の創薬開発プラットフォームシステム：PDPS（Peptide Discovery Platform System）を用いて特殊環状ペプチドを創製し、化合物の最適化、および非臨床試験の一部を実施した後に、参天製薬において当該特殊環状ペプチドに係る非臨床試験および臨床試験を行う内容になっております。今後、参天製薬における非臨床および臨床試験の進捗状況に合わせて目標達成報奨金（マイルストーンフィー）や、製品化後は売上金額に応じたロイヤルティーが当社に支払われることとなります。

なお、このたびのクライテリア達成によるマイルストーンフィーは、当社の売上高として計上されますが、その金額については、参天製薬との契約及び今後の営業政策における他の製薬企業との関係から非開示とさせていただきます。

【ペプチドリーム株式会社 取締役副社長 舩屋圭一のコメント】

「二つ目のプログラムの最初のマイルストーンである特殊環状ペプチドヒット創製を極めて短時間で終え、その最適化と非臨床試験へと進めることを大変喜ばしく思っております。一つ目のプログラムの素晴らしい進捗と同様に、必要なデータ取りを加速して、次世代の眼科疾患治療薬に貢献できることを大変楽しみにしております。」

【ペプチドリーム株式会社について】

ペプチドリーム株式会社は、「日本発、世界初の新薬を創出し社会に貢献したい」という創業理念のもと、2006年7月に設立されました。独自の創薬探索システム PDP (Peptide Discovery Platform System) を用い、極めて広範囲にわたる特殊ペプチドを多数 (数兆種類) 合成し高速で評価を可能にすることで、創薬において重要なヒット化合物の創生、リード化合物の選択、もしくはファーマコフォアの理解を極めて簡便にしかも効率的に行えるようにしました。これによりペプチドリーム株式会社は特殊ペプチドを用いた創薬企業の世界的なリーダーとして世界中の病気で苦しんでいる人々に画期的新薬を提供することを使命として、研究開発に取り組んでおります。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

ペプチドリーム株式会社 IR 広報部 岩田
TEL : 044-223-6612